

## I. 著書・編書・共同執筆図書 ※2013.11 現在

1. 訳本「Perierls 著、固体の量子論」(吉岡書店、1959)  
共訳者：碓井恒丸、小出昭一郎、有山正孝
2. 配位結合(小谷正雄、榎田竜太郎共編)(東京化学同人、1961)  
“MX<sub>6</sub>型錯イオンの基底状態に対する Hartree の方法”、p.145-152
3. “Dynamical Processes in Solid State Optics”, 編者、Coeditor 久保亮五  
(Shokabo, Tokyo and W.A. Benjamin, New York, 1967)
4. 配位子場理論とその応用 (裳華房、1969)  
上村 洸、菅野 暁、田辺行人
5. Multiplets of Transition Metal Ions in Crystals, Satoru Sugano, Yukito Tanabe and Hiroshi Kamimura (Academic Press, New York, 1970)  
(上記4の英訳)
6. 磁気工学講座第7巻：光-マイクロ波磁気工学(桜井良文編)(丸善、1976)  
第8章-10章「磁気光効果」、上村 洸、近 桂一郎
7. 磁性体ハンドブック(近角聡信他編)(朝倉書店、1974)  
磁気光学効果、p.1005-1013 (著者の一人)
8. 量子物理学演習(山内恭彦、武田暁共編)(裳華房、1974)  
共著者：山内恭彦、武田暁、岩本文明、上村洸、和田靖
9. H. Kamimura, “Electronic states of a negative donor ion in silicon and Germanium”, in A Festschrift in Honour of Sir Nevill Mott, Recipient of the 1977 Nobel Prize in Physics, eds. P.H. Gaskell and J.D. Mackenzie, J. Non-Crystalline Solids, p.187-206, (North Holland, Amsterdam, 1979)
10. 月刊フィジックス 18,19,20号「半導体物理学特集号」編者及び著者  
(海洋出版、1982年12月、1983年1月、2月号)
11. 上村 洸：「1次元電子系の基本的性質」、化学総説 No.42「伝導性低次元物質の化学」第3章B (p. 46-58) 日本化学会編、(学会出版センター、1983)
12. 上村 洸・大野隆央著：「エキゾティックメタル GIC」、物理学最前線7巻、大槻義彦編(共立出版、1984)
13. 上村 洸：「グラファイト層間化合物における電荷移動」、エキゾティック・メタルズ(固体物理別冊特集号、1983) 6.2節の著者 (p.187-194)
14. Recent Topics in Semiconductors (World Scientific, 1983)  
「植村泰忠先生退官記念 Festschrift」(編集：上村 洸、豊沢 豊)
15. 半導体超格子の物理と応用 (日本物理学会編、1984、培風館発行)  
編集並びに第1章「超格子への入門」の執筆
16. Theoretical Aspects of Band Structures and Electronic Properties of Pseudo-One-Dimensional Solids (D. Reidel Publishing Co., 1985) 編集、並びに第3章と第5章の著者  
第3章「Band Structures and Electronic Properties of Metallic Polymer (SN)<sub>x</sub> and Its Intercalates (SNBr<sub>y</sub>)<sub>x</sub>」、H. Kamimura and Atsushi Oshiyama

- 第 5 章「Electronic Structure of NbSe<sub>3</sub>」, Nobuyuki Shima and H. Kamimura
17. H. Kamimura, “Electron-Electron Interactions in the Anderson-Localised Regime near the Metal-Insulator Transition”, in the Book entitled “Electron-Electron Interaction in Disordered Systems”, eds. M. Pollak and A.L. Efros (North Holland, 1985) 第 7 章の著者
  18. Graphite Intercalation Compounds – Progress of Research in Japan (World Scientific, Singapore, 1985) (文部省特別推進研究報告書) (田沼静一・上村洸編集)
  19. H. Kamimura “Band structure, Electronic and Magnetic Properties, and Superconductivity of Graphite Intercalation Compound, 上記(No.18)の第 5 章
  20. H. Kamimura and A. Kurobe, “Magnetoresistance in Amorphous Semiconductors”, in the Book entitled “Physics of Disordered Materials”, eds. D. Adler, H. Fritzsche and S.R. Ovshinsky. P.439-449 (Plenum, New York, 1985).
  21. H. Kamimura, “Impurity Bands”, in the Book entitled “Crystalline Semiconducting Materials and Devices”, eds. P.N. Butcher, N.H. March and M.P. Tosi. (Plenum, New York, 1986), 第 8 章の著者 (p. 305 – 354)
  22. Colloque Franco-Japonais sur les Composés d’Insertion du Graphite (共編者 J. Bok, H. Kamimura, C. Rigauz and I. Bosenman) Annales de Physique vol. 11 supplement 2 (1986) : 日仏物理シンポジウムの Proceedings (Ecole Normale Supérieure, Paris で 1985 年に開催)
  23. H. Kamimura, “C<sub>8</sub>K revisited”, 上記 (No.22) の 2.1 節 (p. 39-48)
  24. H. Kamimura, “Graphite Intercalation Compounds”, in Physics Today Vol. 40, No. 12 (1987, December): Special Issue: Physics in Japan, p. 64-71 (日本人著者 6 人: 小田 稔, 小柴昌俊, 林 主税, 田中昭二・中嶋貞雄、上村 洸のうちの一人)
  25. 「物質の科学 II (ミクロからみた物質)」上村 洸編 (放送大学教育振興会、1988) (放送大学教科書、放送大学客員教授として 8 人の先生とともに講義に使用)
  27. H. Kamimura and Hideo Aoki, Physics of Interacting Electrons in Disordered Systems (Oxford University Press, Oxford, 1989) (Textbook)
  28. H. Kamimura and Atsushi Oshiyama 編: 「Mechanism of High Temperature Superconductivity」 (Springer, Berlin, Heidelberg, 1989)
  29. H. Kamimura, S. Matsuno and R. Saito, Spin-Polaron Pairing Mechanism in the High T<sub>c</sub> Copper Oxides, 上記 (29) 本の 1 節、p.8-19 (1989)
  30. 「物質科学: 物理編」上村 洸編 (放送大学教育振興会、1992, 1996 年改定版)
  31. 数理科学特集号「シミュレーション」(サイエンス社、1993 年) の編集及び執筆、上村 洸 第 1 章 序「計算理学の誕生」(p. 8-9), 第 4 章 3 節「メソスコピック超微粒子の物質設計」(p. 104-109)、
  32. H. Kamimura and K. Kakimoto, “Materials Science Education in Japan, in the Book entitled “Advanced Materials Education”, Special Issue of Materials Science and Engineering A199 (1995), eds. G.M. Crean and J.-P. Massue p. p 15-21 (Elsevier, 1995)

33. H.Kamimura and O. Sugino, First-Principles Description of Shell Structure in Metal Cluster, in the Book entitled “Few-Body Problems in Physics ‘99”, eds. S. Oryu, M. Kamimura, S. Ishikawa (Springer, 2000)
34. H. Kamimura and T. Hamada, “On the Kamimura-Suwa Model: Coexistence of the Hund’s Coupling Triplet and the Zhang-Rice Singlet in the Metallic State of Cuprates” in the Book entitled “Models of High Temperature Superconductivity Vol. 2, eds. J.K. Srivastava and S.M. Rao, Chapter 2 , p.9-71 (Nova Science Publishers, New York, 2003)
35. やさしい基礎物理 森北出版 (2003年初版)  
(高専生用教科書) (共著者: 潮 秀樹、上村 洸)
36. H. Kamimura, H. Ushio, S. Matsuno and T. Hamada, Theory of Copper Oxide Superconductors (Springer, Berlin, Heidelberg, 2005)  
書評: 黒木和彦 日本物理学会誌 **61**, p.547 (2006)
37. H. Kamimura, “Theory of Proton-Induced Superionic Conduction below and at the Ferroelastic Phase Transition in the Hydrogen-Bonded Crystals  $M_3H(XO_4)_2$  with  $M=K, Rb, Cs, X=S, Se$ , Chapter 4, pp. 69-88, in the Book entitled “Protonics in Plastic Materials”, ed. S. Ikehata, (Transworld Research Network, India, 2007)
38. H. Ushio, S. Matsuno and H. Kamimura, “On the Interplay of Jahn-Teller physics and Mott physics in the mechanism of high  $T_c$  superconductivity”  
in *Vibronic Interactions and the Jahn-Teller Effect: Theory and Applications*, Progress in Theoretical Chemistry and Physics 23, DOI 10.1007/978-94-007-2384-9\_22. Springer Science+Business Media B.V.2011 (Springer, Heidelberg, 2011)
39. 基礎からの量子力学 (裳華房, 2013年初版)  
上村洸、山本貴博

## II 解説記事、国際会議報告論文等 (和文のみ) ※2013.11 現在

### I. 解説記事 (閲読あり)

1. 錯塩の色と磁性 I 日本物理学会誌 **12**, p.455 - 465 (1957)  
(共著者 上村 洸、小出昭一郎、菅野 暁、田辺行人)
2. 錯塩の色と磁性 II 日本物理学会誌 **12**, p.510 - 519 (1957)  
(共著者 上村 洸、小出昭一郎、菅野 暁、田辺行人)
3. 錯塩の色と磁性 化学の領域 **15**, p.21 - 29 (1961)
4. 磁気吸収による半導体の不純物状態に関する研究 日本物理学会誌 **14**, p.640 - 642 (1961)
5. Jahn-Teller 効果 日本物理学会誌 **16**, p. 436 - 455 (1961)
6. 群論の固体物理への応用 金属物理 **11**, p. 14-27 (1965)
7. 半導体の超伝導 物性 **5**, p. 9 - 18 (1965)
8. 点群と固体分光学への応用 日本物理学会誌 **21**, p. 441 - 457 (1966)
9. 層状構造半導体のバンド構造 物性 **7**, p. 291 - 309 (1967)

- (共著者：上村 洸、 中尾憲司)
10. 磁性体の磁気光効果 固体物理 **3**, p. 61 - 72 (1968)
  11. 透明な磁性体の分光学的応用 応用物理 **37**, p. 643 - 651 (1968)
  12. 磁性体の磁気光効果 日本物理学会誌 **24**, p. 713 - 731 (1969)  
(共著者：近 桂一郎, 上村 洸)
  13. テルル単結晶の価電子帯構造 日本物理学会誌 **25**, p. 456 - 458 (1970)
  14. 層状物質と2次元励起子 物性 **9**, p. 527 - 536 (1972)  
(共著者：上村 洸、中尾憲司、仁科雄一郎)
  15. 動的ヤーン・テラー効果 固体物理 **7**, p. 365 - 387 (1972)
  16. 金属ポリマー(SN)<sub>x</sub>の物性 日本物理学会誌 **31**, p. 272 - 279 (1976)
  17. 金属ポリマー(SN)<sub>x</sub> 固体物理 **11**, p. 237-251 (1976)
  18. 金属ポリマー(SN)<sub>x</sub> 応用物理 **45**, p. 616 - 631 (1976)
  19. 層間化合物とその物性 日本物理学会誌 **35**, p. 116 - 127 (1980)  
(共著者：井下猛、上村洸、中尾憲司、寿栄松宏仁、田沼静一)
  20. 金属性高分子結晶(SN)<sub>x</sub>のバンド構造とその物性 固体物理 **16**, p. 317 - 328 (1981)  
(共著者：上村 洸、押山 淳)
  21. グラファイト層間化合物の研究に関する最近の発展  
(弥永昌吉先生仏訳：Development recent d'etudes des compose d'intercalation du graphite), Bulletin de la Societe Franco-Japonaise des Sciences pure et appliqué **34**, (1981)
  22. 層間化合物とその電池への応用 放送文化基金報 14号、 p. 32-34 (1981)
  23. 電気伝導における金属性と非金属性 東京書籍「物理」**205号**、p. 1 - 4
  24. グラファイト層間化合物研究の最近の発展 日仏理工科会誌 **34号**、p. 34 - 43 (1982)
  25. 新しい人工金属の誕生 自然 **37巻**、p. 45 - 53 (1982)
  26. アンダーソン局在相における電子間相互作用 固体物理 **18**, p. 431 - 446 (1983)  
(共著者：上村 洸、竹森 直、黒部 篤)
  27. 超薄膜半導体超格子の電子構造 固体物理 **21**, p. 38 - 44 (1986)
  28. 磁場中2次元ペンローズ格子の電子状態 日本物理学会誌 **42**, p. 892 - 896 (1980)  
(共著者：上村 洸、畠山哲夫)
  29. GIC日仏セミナー 固体物理 **21**, p. 57 - 60 (1986)
  29. 磁場中ペンローズ・タイルの電子状態 固体物理 **22**, p. 899 - 906 (1987)  
(共著者：畠山哲夫、上村 洸)
  30. トリエステ高温超伝導国際会議 パリティ **2**, p. 41 - 44 (1987)
  31. 高温超伝導の発現機構 - スピン・ポーラロン対機構 固体物理 **23**, p. 901 - 912 (1988)
  32. 高温超伝導に迫る - NEC シンポから - 日本経済産業新聞 (1988年12月8日、9日号)
  32. 第2回 NEC シンポジウム「高温超伝導の機構」 固体物理 **24**, p. 412 - 416 (1989)
  31. 酸化物超伝導体(La<sub>1-x</sub>Sr<sub>x</sub>)<sub>2</sub>CuO<sub>4</sub>の電子状態 日本物理学会誌 **44**, p. 188 - 191 (1989)  
(共著者：白石賢二、上村 洸)
  32. 物性物理四半世紀の発展との関わり合い 固体物理 **26**, p. 95 - 100 (1991) (「固体物理」)

創刊 25 周年記念特集記事「四半世紀の回顧と展望」)

33. 高温超伝導の起源と常伝導相の解明 日本物理学会誌 **47**, p. 44 -47 (1992)
34. 高温超伝導における「2 階家」モデルとスピンプォーロン機構  
SUT Bulletin 1993 年 3 月号, p. 12-16 (1993) (東京理科大学出版会)
35. 新しい高温超伝導機構 New Superconducting Materials Forum No. 47, p. 16 - 28 (1994)  
(未踏科学技術協会・新超伝導材料研究会)
36. 高温超伝導相の電子状態と新しい超伝導機構 固体物理 **29**, p. 850 - 860 (1994)
37. 酸化物超伝導体中 Cu<sub>6</sub> 八面体・Cu<sub>5</sub> ピラミッド・クラスターの多電子状態と超伝導機構  
まてりあ **37**, p. 596 - 600 (1998) (共著者：上村 洸、佐野彰洋)
38. 未踏の研究分野への挑戦 -英国物理学会名誉フェローに選ばれて-  
科学フォーラム 2002 年 7 月号 p. 2 - 5 (2002)
39. 銅酸化物超伝導体電子状態に対する新しいアプローチ「上村・諏訪モデル」  
固体物理 **38**, p. 241 - 254 (2003) (共著者：上村 洸、潮 秀樹、濱田 剛)
40. 高温超伝導発見 20 周年記念シンポジウムに出席しての印象記 固体物理 **41**, p. 23 - 33  
(2006) (共著者：新井正敏、安藤陽一、大柳宏之、上村 洸、高重正明、前野悦輝)
41. 相転移を示す水素結合におけるプロトン伝導の現象(I) 実験の立場から 固体物理 **42**,  
p. 213 - 223 (2007) (共著者：松尾康光、羽取純子、吉田幸彦、池畑誠一郎、上村 洸)
42. 相転移を示す水素結合におけるプロトン伝導の現象(II) 理論の立場から 固体物理 **42**,  
p. 477 - 485 (2007) (共著者：上村 洸、伊藤拓雄、松尾康光、池畑誠一郎、羽取純子、吉田幸彦)
43. 半導体テルルの研究に関する思い出：人々との素晴らしい出会い  
固体物理 **43**, p. 381- 388 (2008)
44. 第 30 回半導体物理学国際会議 (30=ICPS) 報告・印象記  
今昔印象記：上村 洸 固体物理 **43**, p. 40-48 (2010)
45. 配列ナノ空間を利用したプロトン誘起超イオン伝導の研究 上村 洸  
配列ナノ空間を利用した新物質科学：ユビキタス元素戦略 News Letter No. 10 p. 3-  
11 (2010) (文部科学省科学研究補助金 特定領域研究)
46. 大学学部教育改革の提言 (原発事故に関連して)  
城北会誌 第 59 号 p. 8-9 (城北会：東京都立戸山高校学校内、 2011)
49. 初めての米国および英国での研究生生活を体験して  
科学フォーラム 2011 9 月号 p. 54- 60 (東京理科大学出版会)
50. Comprehensive Semiconductor Science and Technology の紹介：  
半導体科学技術全書 (全 6 巻) エルセビア出版社、 固体物理 **46**, p. 43-45
51. FIRST 量子情報処理プロジェクト全体会議 2011：アドバイザーのコメント「2012 年の初夢」  
最先端研究開発支援プログラム「量子情報プロジェクト」ニュースレター No. 7、p. 14  
(国立情報学研究所、 2012)
52. FIRST 量子情報処理プロジェクト全体会議 2012：アドバイザーのコメント「全体会議 2012  
年に参加しての感想」  
最先端研究開発支援プログラム「量子情報プロジェクト」ニュースレター No. 11、p. 15

(国立情報学研究所、 2013)

53. 復旦大学物理学部 (上海) との心温まる交流について

固体物理 47 (2012) 49-54

54. 第一原理計算による新物質予言のおもしろさ

上村 洸 岩波講座「計算科学」第3巻 計算と物質、折込記事 (2012年7月、岩波書店)

## II. 大学行政、社会貢献、国際交流関係

### (1) 学部教育 (主に理学部第一部学部長時代)

- (1) 物理学を学ぶ学生のために (上) 学生よろず相談室 (1993年7月1日号)
- (2) 物理学を学ぶ学生のために (下) 学生よろず相談室 (1993年10月1日号)
- (3) 新しい学部カリキュラム 現代の高等教育 (1994年7月号)
- (4) 理学部第一部学部長「年頭の言葉」 東京理科大学学報第111号 (1994年1月5日)
- (5) シラバスを刊行するにあたって 理学部第一部シラバス (平成9年度)
- (6) インタビュー「21世紀を担う理科大で、いまこんな試みが」  
ここは牛込・神楽坂第9号 (1997年冬号) p.

20-23

- (7) インタビュー「直言：理工系に独創的人材を」 私学時代 (1996年8月号) p. 40-45
- (8) 学問への誘い 東京理科大学2000 (大学案内) p.8
- (9) 物理学 ～何を学ぶか～ 蛭雪時代臨時増刊号 (2000年4月号)
- (10) 大学学部教育改革の提言 (原発事故に関連して)  
城北会誌 第59号 p. 8-9 (城北会：東京都立戸山高校学校内、 2011)

### (2) 連携大学院 (主に理学研究科長時代)

- (1) 新聞記事「私学で初の連携大学院」 日経産業新聞 1995年7月4日号
- (2) 新聞記事「責任ある教育に前進」 化学工業日報 1995年7月24日号
- (3) 理工系大学院の活性化に向けて 応用物理教育第20巻2号 (1996年)
- (4) インタビュー「東京理科大学連携大学院」

毎日日コミュニケーションズ 2000年5.6月号 p.28-30

### (3) 情報科学研究・教育 (主に情報科学研究教育機構長時代)

- 計算科学フロンティア研究センター 東京理科大学学報122号 (1996年10月21日)
- 計算科学フロンティア研究センター棟完成記念講演会・プログラム (1997年6月28日)
- 新聞記事 (朝日、日経、日刊工業) (1997年6月27日、30日、7月2日)
- 研究センター棟完成 東京理科大学学報125号 (1997年7月10日)

Report on the Executive Seminar Meeting between SUT and Cornell University (Cornell, Ithaca)

[コーネル大学理論センターとの国際交流 第1回セミナー] (コーネル大学、1997年5月)

Opening Address: The History and Organization of the Science University of Tokyo

コーネル大学を訪問して

インタビュー「東京理科大学・コーネル大学間の学術交流について」

SUT BULLETIN No.12 (1997年12月特集号) p.

68-79

インタビュー「東京理科大学計算科学フロンティア研究センター」

週間「教育」特別企画 (1997年1月7日) p. 36

巻頭言

機構事務技術部 System News No.1 (1997年7

月)

文部省私立大学ハイテク・リサーチ・センター研究成果報告書第一号の発刊にあたって

計算科学フロンティア研究センター・1996/1997年度報告書序文(1998年3月)

ニューミレニアムを迎えて

計算科学フロンティア研究センター・1999年度研究成果報告書序文(2000年2月)

未踏の研究分野への挑戦

科学フォーラム 2002年7月号 p. 2-5

#### (4) 半導体物理学国際会議及びその他の国際会議・国際交流

第25回半導体物理学国際会議報告(2000年9月17-22日、大阪) 学術の動向 6巻5号 p.90-94

IUPAP主催国際会議での Opening Address:

(1) 第25回半導体物理学国際会議(大阪、2000年9月) 17-22日)

Opening Address Proceedings of 25<sup>th</sup> International Conference on Physics of Semiconductors (25-ICPS), eds. N. Miura and T. Ando (2001, Springer)

(2) 第20回半導体物理学国際会議(Thessalonike, Greece, 1990年8月15-19日)

Opening Address Proceedings of 20-ICPS, eds. E.M. Anastassakis and J.D. Joannopoulos (1990, World Scientific, Singapore)

(3) 第19回半導体物理学国際会議(Warsaw, Poland, 1988年8月6-10日)

Opening Address Proceedings of 19-ICPS, ed. W. Zawadzki, (1988, Polish Academy of Sciences)

(4) 第18回半導体物理学国際会議(Stockholm, Sweden, 1986年8月11-15日)

Opening Address Proceedings of 18-ICPS eds. (1987, World Scientific, Singapore)

第20回半導体物理学国際会議報告

日本物理学会誌 46 (1991) p.54-56

博士論文を対象とした論文賞

日本物理学会誌 45 (1990) p.848

半導体の若手研究者対象の論文賞創設

日本経済新聞 (1990)

第19回半導体物理学国際会議報告

日本物理学会誌 44 (1991) p.607-

610

第18回半導体物理学国際会議およびIUPAP半導体委員会の運営に参加して

日本物理学会誌 42 (1987) p.3-4

高温超伝導発見 20周年記念シンポジウムに出席しての印象記 固体物理 41 (2006) p. 23-33

(共著者: 新井正敏、安藤陽一、大柳宏之、上村 洗、高重正明、前野悦輝)

半導体テルルの研究に関する思い出: 人々との素晴らしい出会い

固体物理 43 (2008) p. 381- 388

第30回半導体物理学国際会議(30-ICPS) 報告・印象記より

今昔印象記： 上村 洸 固体物理 43 (2010) p. 40-48

2011 年欧州物質科学会。秋の総会での招待講演報告「Occurrence of Fermi Pockets without

Pseudogap Hypothesis and Clarification of ARPES Spectra in Underdoped Cuprate Superconductors」

最先端研究開発支援プログラム「量子情報プロジェクト」ニュースレター No. 6、p. 13

(国立情報学研究所、2011)

初めての米国および英国での研究生生活を体験して

科学フォーラム 2011 9月号 p. 54- 60 (東京理科大学出版会)

### (5) 学会活動など社会貢献

Report on the Monbusho-UK SERC Collaboration on Low-Dimensional Structure and Devices of Semiconductors (April 1991- March 1994) as Japanese Representative: Preface

祝辞「21 世紀に向けた科学・技術の発展」(NHK 放送技術研究所創立 64 周年) NHK 技研だより

No. 55

(1994 年 8 月号) p.

8-12

大学評価の委員を経験して

じゅあ No.22 (1999) p. 4 (大学基準協会)

益大きい基礎研究「ゼロ × 無限大効果」

日本経済新聞「放射光」(1990 年 2 月 25 日号)

弟子からみた小谷正雄先生の研究業績

日本物理学会誌 36 (1985) p. 411-413

(小谷先生の文化勲章受賞をお祝いして)

(共著者：大野公男、上村 洸、和田昭允)

モット病

日本経済新聞「交遊抄」(1990 年 10 月 18 日号)

Professor Sir Nevill Mott を偲んで

日本物理学会誌 52 (1997) p. 46

年頭にあたり (日本物理学会会長挨拶)

日本物理学会誌 40 (1985) p.1

理事会ニュース (会長報告)

日本物理学会誌 40 (1985) p.557

日本・米国物理学会間の相互協定について (会長報告)

日本物理学会誌 40 (1985) p.325

日本・欧州物理学会間の相互協定について (会長報告)

日本物理学会誌 40 (1985) p.657

「物理学における研究及び交流」に関する国際会議

日本物理学会誌 41 (1985) p.921-933

(共著者：市川芳彦、上村 洸、菊池 健、山中千代衛、高良和武、山崎敏光、伊豆山健夫)

Journal, Progress, JJAP の現状と将来 - 三誌座談会から - 日本物理学会誌 40 (1985) p.535-544

(共著者：伊豆山健夫、生嶋 明、小川信二、上村 洸)

巻頭言「21 世紀に向けての物質開発」 J. Surface Science of Japan (表面科学) 18, No.3 (1997) p.1

巻頭言「科学技術創造立国と人間社会の幸せ」

日本設備管理学会誌 8 (1997) p.1

巻頭言「科学技術創造立国と理工系大学」

NHK 技研だより No.100(1998 年 5 月) p.2-5

SSH 戸山高校公開講座での講演 アドバイザー 上村 洸

最先端研究開発支援プログラム「量子情報プロジェクト」ニュースレター No. 4、p. 17

(国立情報学研究所、2011)

巻頭言「葛飾キャンパス開校を祝して

科学フォーラム 7月号 (2013)